

FXダイレクトプラス取引要綱（法人コース用） 最終改訂日：平成 24 年 10 月 1 日

【取引要綱について】

取引内容	証拠金による外国為替取引
取引方法	インターネット（モバイルを含む）*1
取引時間	24 時間、日本時間の月曜日午前 07：00～土曜日午前 06：40 （米国夏時間適用時の場合、終了時間は日本時間土曜日午前 05：40） ※指値注文及び逆指値注文等は、原則として取引時間外であっても注文を行うことができます。ただし、メンテナンス時間は除きます。
メンテナンス時間	火曜日～金曜日の午前 06：55～午前 07：10 および土曜日午前 06：40～午前 07：10 （米国夏時間適用時の場合、火曜日～金曜日午前 05：55～午前 06：10 および土曜日午前 05：40～午前 06：10） ※メンテナンス時間は、注文及び約定、並びにクリック入金を行うことができません。
両建て注文	可能
口座維持費用	無料 ※口座維持の管理上、3 ヶ月にわたり現金残高がない場合はログイン制限をさせていただく場合があります。
取引手数料	無料
入金手数料	ATM もしくは金融機関からの入金：お客さま負担 クリック入金〔取引画面〕：無料（当社負担）
取引単位	1,000 通貨単位 ※オフショア中国人民元/日本円は、10,000 通貨単位
注文種類	成行注文／指値注文／逆指値注文／トレール注文／IFD 注文／OCO 注文／IFO 注文
取引証拠金の出金	当社受付から原則、4 銀行営業日以内（日本円の場合は通常、翌銀行営業日）
評価レート	建玉等の評価に使用される当社指定のレート
マージンコール	なし
ワーニングメール	取引日終了前における証拠金維持率が 125%を割り込んだ場合に送信
強制ロスカット	証拠金維持率が 100%を割り込んでいることを、当社システムが検知した時点で、強制的にすべての建玉を決済し、発注済の注文もすべて取消

強制充当	建玉が存在しない状態において、マイナス通貨の口座資産を保有し、次の計算式の値が30%以下となった場合*、強制的にマイナス通貨の口座資産を全て日本円にて両替 強制充当の判定基準値＝口座資産÷マイナス通貨の口座資産*×100 *判定は、日本時間午後05:00に行います。 *マイナス通貨の口座資産の数値は、絶対値にて計算します。
受渡	受渡手数料：10,000通貨単位あたり500円 受渡単位：最低10,000通貨単位（1取引あたり）からとなり、10,000通貨単位毎に受渡が可能 ※受渡注文可能時間 24時間、日本時間の月曜日午前07:00～土曜日午前06:40 （米国夏時間適用時の場合、終了時間は日本時間土曜日午前05:40） ただし、メンテナンス時間は除く。 ※カスタマーデスク（0120-30-8806）へのお電話でも承っております。 ※受渡の取扱通貨は、日本円、米ドル、ユーロ、英ポンド、豪ドル、NZドル、カナダドル、スイスフランの8通貨となります。 ※外貨の出金依頼に関し、お客さまのご依頼が午後04:00以降及び土日祝祭日にかかる場合は、翌銀行営業日での受付とさせていただきます。
外貨両替	両替手数料：無料 両替単位：0.01通貨単位 ※両替可能時間 月曜日：午前07:00～翌午前03:00迄 （米国夏時間適用時の場合、月曜日午前07:00～翌午前02:00迄） 火曜日～金曜日：午前07:10～翌午前03:00迄（米国夏時間適用時の場合、火曜日～金曜日午前06:10～翌午前02:00迄） ただし、メンテナンス時間は除く。 ※カスタマーデスク（0120-30-8806）へのお電話でも承っております。 ※外貨両替の取扱通貨は、日本円、米ドル、ユーロ、英ポンド、豪ドル、NZドル、カナダドル、スイスフランの8通貨となります。 ※一回の両替上限は、外貨で200,000通貨単位となります。 ※外貨両替レートは、店頭外国為替証拠金取引に使用される当社レートとは異なります。 ※外貨の出金依頼に関し、お客さまのご依頼が午後04:00以降及び土日祝祭日にかかる場合は、翌銀行営業日での受付とさせていただきます。
最大注文可能数量	3,000,000通貨単位（一括決済は5,000,000通貨単位*2）
建玉保有制限	必要証拠金を円換算して1億2000万円まで

- *1 原則としてインターネット取引となりますが、当社の判断により、それ以外の方法で取引を受け付ける場合があります。
- *2 通貨ペアの売買別の建玉合計毎となります。

<<注意事項>>

- FXダイレクトプラスは、マルチカレンシー口座（多通貨口座）を採用しております。日本円をはじめ、米ドル、ユーロ、豪ドル等主要国通貨を取引証拠金としてご利用できます。ご入金いただいた日本円以外の通貨は自動的に円換算で計算され、また注文可能金額は自動的に算出されます。
- 決済損益及びスワップ損益は、原則として当社指定のレートにて自動両替され、日本円にて実現されます。ただし、お客さまが自動両替機能の「設定しない」を選択した場合を除きます。

【注文種類の定義】

注文種類	定義と執行方法	
成行注文	「ストリーミング注文」のことをいい、「買注文」の場合当社レート（オファー側）、「売注文」の場合当社レート（ビッド側）で執行されます。当社が注文を受け付けた時点の当社レートでの執行となるため、相場・通信環境等により、お客さまが発注した時点の当社レートと違いが生じ、お客さまにとって不利なレートで約定することがあります。ただし、お客さまが設定するスリッページの範囲を超える場合には約定しません。	
指値注文	「買注文」の場合、当社レート（オファー側）が、お客さまの指定した注文レート以下になったときに執行されます。「売注文」の場合、当社レート（ビッド側）が、お客さまの指定した注文レート以上になったときに執行されます。	
逆指値注文	「買注文」の場合、当社レート（オファー側）が、お客さまの指定した注文レート以上になったときに執行されます。「売注文」の場合、当社レート（ビッド側）が、お客さまの指定した注文レート以下になったときに執行されます。ただし、相場・通信環境等により、お客さまが指定した注文レートよりも不利なレートで約定することがあります。 ※特に、相場の急変時や、メンテナンス時間終了後及び週明け月曜日の始値には十分にご注意ください。	
トレール注文	当社レートの変動に応じて注文レートを追従（トレール）させる注文方法で、逆指値の決済注文に対して利用することが可能です。追従（トレール）するタイミングは、原則として当社レートが5 pip 変動する毎とし、買注文の場合（売の建玉を保有している場合）は当社レートの下落に応じて注文レートを下げ、売注文の場合（買の建玉を保有している場合）は当社レートの上昇に応じて注文レートを上げることでトレール幅を維持します。ただし、相場状況等によっては、追従（トレール）するタイミングが5 pip 以上の変動となる場合があります。なお、注文レートに対する執行条件は、逆指値注文と同様です。 <トレール注文で設定されるトレール幅について>	
	注文機能	トレール幅
	・成行プラス	2次注文の「トレール」の設定において、指定された pip 値

	注文条件	トレール幅
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 逆指値 ・ OCO（逆指値） 	決済注文の「トレール」において、指定された pip 値
	・ IFD の 1 次注文が指値/逆指値の時	決済注文の「トレール」において、指定された pip 値
	・ IFO の 1 次注文が指値/逆指値の時	決済注文の「トレール」において、指定された pip 値
	※異常レートの発生等のシステム障害時には、注文レートの追従を停止します。 ※異常レートの取消し処理を行う場合、異常レートが発生していた期間については、注文レートの追従を停止した状態で注文執行の判定処理を行いますのでご注意ください。	
IFD 注文	新規注文と決済注文の 2 つの連続する注文を同時に設定し、新規注文が約定したら決済注文が自動的に有効になる複合型注文方法です。IFD 注文の個別の執行方法は、指値注文、逆指値注文、トレール注文の執行方法に従います。	
OCO 注文	2 つの注文を同時に設定し、一方が約定したら他方が自動的に取消される複合型注文方法です。OCO 注文の個別の執行方法は、指値注文、逆指値注文、トレール注文の執行方法に従います。	
IFO 注文	新規注文と決済注文（OCO 注文）の連続する注文を同時に設定し、新規注文が約定したら決済注文（OCO 注文）が自動的に有効になる複合型注文方法です。IFO 注文の個別の執行方法は、指値注文、逆指値注文、トレール注文の執行方法に従います。	
各種注文機能	<p>成行プラス 新規注文＋決済注文の複合注文方法です。新規注文は成行注文、決済注文には指値注文、逆指値注文、トレール注文、OCO 注文が選択できます。</p> <p>一括決済 保有している建玉を、成行注文により全て決済（通貨ペア・売買毎）する注文機能です。 ※発注済で約定していない決済注文がある場合、全ての決済注文が取消されます。</p> <p>建玉整理 保有している通貨ペア毎の両建の建玉（ただし、売建玉の合計と買建玉の合計とを比較し、建玉の合計の少ない方の金額の範囲内とします。）に対し、売建玉・買建玉ともに当社レート（ビッド側）により成行注文として最終決済する注文機能です。</p>	

◆「当社レート」とは、提携カバー先から配信された取引提示価格を参考にして、当社基準にて決定されたレートをいいます。

【取引通貨ペア一覧】

取引通貨ペア	取引単位	必要証拠金 (証拠金率)	決済通貨	決済日
米ドル/円	1,000 USD	10 USD (1.0%)	日本円	2営業日
ユーロ/円	1,000 EUR	10 EUR (1.0%)	日本円	2営業日
ポンド/円	1,000 GBP	10 GBP (1.0%)	日本円	2営業日
豪ドル/円	1,000 AUD	10 AUD (1.0%)	日本円	2営業日
ランド/円	1,000 ZAR	20 ZAR (2.0%)	日本円	2営業日
スイス/円	1,000 CHF	10 CHF (1.0%)	日本円	2営業日
NZドル/円	1,000 NZD	10 NZD (1.0%)	日本円	2営業日
カナダ/円	1,000 CAD	10 CAD (1.0%)	日本円	2営業日
ユーロ/米ドル	1,000 EUR	10 EUR (1.0%)	米ドル	2営業日
豪ドル/スイス	1,000 AUD	10 AUD (1.0%)	スイスフラン	2営業日
NZドル/スイス	1,000 NZD	10 NZD (1.0%)	スイスフラン	2営業日
ポンド/米ドル	1,000 GBP	10 GBP (1.0%)	米ドル	2営業日
豪ドル/米ドル	1,000 AUD	10 AUD (1.0%)	米ドル	2営業日
NZドル/米ドル	1,000 NZD	10 NZD (1.0%)	米ドル	2営業日
米ドル/スイス	1,000 USD	10 USD (1.0%)	スイスフラン	2営業日
米ドル/カナダ	1,000 USD	10 USD (1.0%)	カナダドル	翌営業日
ユーロ/ポンド	1,000 EUR	10 EUR (1.0%)	英ポンド	2営業日
ポンド/スイス	1,000 GBP	10 GBP (1.0%)	スイスフラン	2営業日
ユーロ/スイス	1,000 EUR	10 EUR (1.0%)	スイスフラン	2営業日
オフショア中国人民元/円 ^{※3}	10,000 CNH	1,000 CNH(10.0%)	日本円	2営業日

香港ドル/円	1,000 HKD	20 HKD (2.0%)	日本円	2営業日
ユーロ/豪ドル	1,000 EUR	10 EUR (1.0%)	豪ドル	2営業日
豪ドル/NZドル	1,000 AUD	10 AUD (1.0%)	NZドル	2営業日
SGドル/円	1,000 SGD	10 SGD (1.0%)	日本円	2営業日

- ◆お取引には表記されている通貨での取引証拠金、またはその額に相当する主要国通貨での取引証拠金が必要になります。米ドル/円を1,000通貨お取引になる場合、40米ドル又はそれに相当する主要国通貨での取引証拠金が必要です。
- ◆主要国通貨とは日本円、米ドル、ユーロ、英ポンド、豪ドル、NZドル、カナダドル、スイスフランの8通貨となります。
- ◆必要証拠金は最低取引単位に対する最低必要額です（カッコ内は証拠金率）。
- * 3 ランド/円の維持証拠金は20ZAR(2.0%)、オフショア中国人民元/円の維持証拠金は400CNH(4.0%)、香港ドル/円の維持証拠金は20HKD(2.0%)となります。その他の取引通貨ペアの維持証拠金は、証拠金率1.0%となります。